

ぬまづ憲法9条の会

175号
2020年9月1日
事務局
神田健夫
921-7755

安倍首相 辞意表明 任期中改憲実現できず

安倍首相は、8月28日、持病・潰瘍性大腸炎の再発を理由に辞意を表明した。

8月24日に決めたと言う。大叔父・佐藤栄作氏を抜いて在職日数最長を記録した日でもある。振り返ってみよう。

憲法、立憲主義こわし

14年7月、集团的自衛権行使容認の閣議決定、15年9月、その具体化・安保法制の強行成立。17年5月、2020年を新憲法施行の年にと、自衛隊明記の9条改憲案を提言。

13年12月、国民の知る権利、表現の自由を脅かす秘密保護法、17年6月、内心を処罰し、国民の監視

体制を築く共謀罪法の強行成立。

17年6月、20年7月、憲法53条に基づく臨時国会召集要求を拒否。

増税、生活こわしの数々

14年4月、消費税5% ↓8%、19年10月、8% ↓10%へと、合計13兆円の増税。

日銀などの株投資で株価維持、コロナ対策を妨げる保健所の削減、公立・公的病院の再編・統合の促進、残業代ゼロ制度を盛り込む働き方改革一括法の強行成立。

私物化 嘘 疑惑答えず

17年2月、森友学園、

17年5月、加計学園、18年3月、財務省公文書改ざん発覚。19年1月、桜を見る会後援会行事、招待者名簿。

20年5月6日、黒川検事長勤務延長・検察庁法改悪、河井克行・案里夫婦の大量買収事件。

米国言いなり 破綻外交

15年10月、辺野古新基地建設へ、埋め立て土砂投入、17年7月以降、唯一の戦争被爆国なのに核兵器禁止条約の批准拒否、17年1月以降、トランプに媚びコ35戦闘機、イージスアシヨアなど米国製兵器の爆買い。

27回も会談しながらプーチンに手玉にされた領土交渉。自ら嫌韓をあおり戦後最悪と言われる日韓関係に。拉致問題は「最重要課題」と口にするだけで何もせず。

新型コロナへの対応

学校の全国一律休校、アベ

ノマスク配布、感染拡大を広げかねない「ゴモトラベル」の前倒し。

平和憲法支持の世論が

英国BBC放送は8日速報で、「安倍氏の長年の願望である平和憲法の改正では失敗に終わった」と報じた。

平和憲法を支持する人々の思い、世論の力が改憲の野望を阻止した。

極右・日本会議は、28日に「次の総理大臣が憲法改正に積極的に取り組むよう切に望む」とコメントした。

油断はできない。

ぬまづ憲法9条の会

15周年の集いについて
11月15日・日曜

開演13・15

市立図書館視聴覚室

コンサート

パロクチエロ

十和田光子さん

講演

東京新聞記者

望月衣塑子さん
前売券 1000円
10月1日から販売予定

コロナにより定員200名の会場は40名に入場規制されており、規制が継続される場合は、開催を断念します。開催の可否は9月末に判断します。

憲法9条をかえさせない 集会・スタンディング

沼津中央公園

9月12日(土)

集会13・30

スタンディング14時

憲法9条をかえさせない

土曜スタンディング

場所・沼津駅南口

日時・9月5日、19日、

26日

13・30・14・15

いずれも雨天中止

主催・戦争させない憲法壊すな沼津の会

問い合わせ 山崎

090-7024-8725

大坂さんの心の叫び

「私も、米ウイスクンシン州で白人警官が黒人男性を背後から複数回銃撃した。大坂なおみ選手は、それに抗議しテニス大会準決勝を棄権することを表明した。」

「私はアスリート（運動選手）である前に一人の黒人女性です。私のプレーを見ることがよりはるかに大切な、目を向けるべきことがあると感じています」とツイートした。7月には雑誌への寄稿で「今こそ、構造的な人種差別と警官の暴力に對して声をあげる時なのだと決心した」とも述べていた。

大坂さん（23歳）の思いへの深い共感を表明したい。

黒い雨訴訟 控訴に怒り

（国指定の）区域外で黒い雨を浴びて健康障害を生

じた原告全員に、被爆者健康手帳を交付し、「被爆者」と認めるよう命じた広島地裁判決があり、原告団84人は8月6日を新しい気持ちで迎えたことと思う。だが、政府は「十分な科学的知見に基づいたとは言えない」（加藤厚労大臣）として控訴した。

県・市とも控訴断念を政府に求めていた。安倍首相は「黒い雨地域の拡大を視野に検証する」と弁明した。中国新聞は「国が本気で区域を広げるつもりなら、控訴せずともできるはずだ」と批判している。

「（高齢の被爆者たちの）死を待ち望んでおるかのような政府の難癖に憤りを感じる」と82歳の高野正明原告団長は語る。そのとおりだ。

核兵器禁止条約に背を向け反対する安倍政権は血も涙もない。

小池知事 追悼文送らず

関東大震災から97年、「暴動を起こした」「井戸に毒を入れた」といったデマによつて虐殺された朝鮮人。

その犠牲者を追悼する市民団体の式典に、小池東京都知事は今年も追悼文を送らなかつた。

式典は、1973年以来続けられており、極右の石原慎太郎氏も含む歴代都知事が追悼文を送ってきた。

小池都知事も、日本軍慰安婦を否定する橋下元大阪市長、南京虐殺を否定する河村名古屋市長などとともに、安倍晋三首相も日本軍慰安婦を否定し、歴史を偽造して恥じない。

敵基地攻撃能力保有

6月に突然、安倍首相、河野防衛大臣が、イージス・アショアの配備を撤回し、敵基地攻撃能力保有に“転

換”すると発表した。その突然変異にびっくりした。背景を探ると、もともと

敵基地攻撃能力保有は、安倍首相の持論で官房副長官だった2003年から検討すべきだと主張してきたという。

イージス・アショアも戦闘機F35Bも最近安倍首相がトランプ大統領から爆買いしたものだ。

戦闘機F35Bを空母型護衛艦に搭載すれば、攻撃型兵器になる。安倍首相の信念の実現、トランプ大統領へのおもねりが背景にある。

だが、敵基地攻撃は、明確な憲法違反なのだ。「敵基地攻撃は国際法上先制攻撃と見なされるのは明らかで、政権内の言葉遊びで済まされない。安倍政権はいずれ終わるとしても、その負の遺産は消えない」（8月13日、立憲デモクラシーの会見解）

憲法53条の臨時国会

「憲法53条は内閣が臨時国会の開会を決めるだけでなく、衆参どちらかの議員4分の1以上の要求があれば、国会が自ら開会を決められるという立て付けになっています。少数派であつても自律的に国会を開くことができる」と、わざわざ憲法に書いてある。要求があれば内閣は自動的に国会を開かなくてはならない。臨時国会を開かないのは憲法違反です。（上智大学・中野晃一氏）

NHKと岩田明子記者

安倍首相辞意をNHKがスプークした。むしろスプークさせたと言つてよいだろう。番組では辞意表明会見もその後の説明も、安倍氏の覚えめでたい岩田明子記者・解説委員の独壇場であつた。安倍氏も天にも昇る心地だつたらう。アベノNHK!